

水に包まれて眠る安眠まくら

# 枕で変わる、あなたの健康



寝相は上向きで寝ているときの方が、体に余分な力が入らず最もリラックスした状態になります。  
S-sleep DENTALは上向き寝相をサポートし、横向きでも歯口の圧迫を減らす、歯科医様専売のまくらです。

## S-sleep DENTAL の特長

水の性質を応用して、頸椎・頸部を支える力に

「S-sleep」は水の性質を応用しながら変形することにより、頭頸部の形状に合わせて体圧分散しながらまんべんなくフィットし、寝る時にかかる頸部や頸部の負担を軽減して安眠をサポートします。



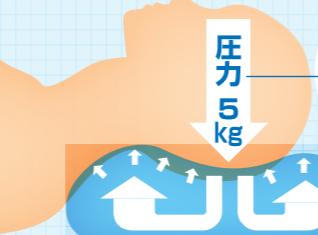
### 大きな圧力を水の性質が分散して、まんべんなくフィットします

仰向け

まくら内部の水が頭部をまんべんなく包み込み上向き寝相をサポートします。



支持力の弱い上位（第1～第3）頸椎にあたる部分が押し上げられてフィットします

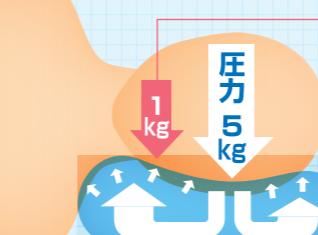


一ヵ所に集中する後頭部の圧力を分散利用して全体的に支えます。

流動変形する水圧が頭と頸の姿勢を崩さずに支えます。

横向き

横向き寝相でも歯口にあたりにくく、当たった場合も圧力を分散して優しく支えます。



横向き時、頸は自重で下方にズレで関節の負担となります。

S-sleep DENTAL は、上向き寝相をサポートし、横向きでも歯口の圧迫を減らすまくらです。

## S-sleep DENTAL ラインナップ

※トリパスカルタイプ、スーパーフィットタイプは受注生産となります。

スタンダードタイプ

- ノーマル：6,000円（税別）
- カバー付：9,000円（税別）



トリパスカルタイプ

- ノーマル：13,000円（税別）
- カバー付：16,000円（税別）



スーパーフィットタイプ

- ノーマル：18,000円（税別）
- カバー付：21,000円（税別）



少しの水漏れも起こさぬよう、二重構造のシートを採用しています

上向き寝相をサポートし、横向きでも歯口の圧迫を減らすまくら



## エス・スリープ デンタル 二次曲面 流体まくら S-sleep DENTAL

寝相は上向きで寝ているときの方が、体に余分な力が入らず最もリラックスした状態になります。S-sleep DENTALはパスカルの原理によって流体が流動変形し、頭頸部の様々な体型や骨格にフィットするよう設計された「二次曲面流体まくら」です。

上向きでも横向きでも心地よくフィットし、歯口にかかる余分な力を軽減します。

※厚生労働省『e-ヘルスネット情報提供』より

横向き  
寝相でも  
安心



福岡 雅先生  
aux歯科クリニック  
院長  
(愛知県日進市)

美しい歯と歯並びを育みこれを末永く保つには、日常の姿勢を美しく保つことが大切で、特に無意識×長時間に及ぶ睡眠時姿勢(寝相)の改善は必須です。頭寒足熱の理に叶って睡眠の質を向上させ、上向き寝相が自然に身について寝相改善に役立つS-sleepは、横向き寝相でも歯口を圧迫しにくく睡眠態癖の弊害が出にくい枕です。

当クリニックのMouth piece治療にも、自分自身の安眠にも最早欠かせないmust itemとして重宝しています。

※画像はS-sleepスーパーフィットタイプです。

製造元 不二ラテックス株式会社  
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-19-1 TEL: 03 (3293) 5681

発売元 大榮歯科産業株式会社  
〒550-0003 大阪市西区京町堀1-10-17 TEL: 06 (6441) 3332

# 枕の種類による頭頸部の圧分散効果の比較

日本歯科大学新潟生命歯学部生理学講座 高橋 瞳 先生 著  
～枕の種類による頭頸部の圧分散効果の比較より抜粋～

## より健康的な枕を—— (検証の目的)



頭痛や肩こりは、姿勢不良による頭頸部への部分的な負荷が血行障害を惹起することに起因します。頭部の重量は体重の約10%を占め、耳・肩部・股関節が一直線上にある姿勢が最も身体の重心が保たれている状態ですが、頭部が前傾するとその荷重は頸部と肩部への負荷となります。立位の場合、頭部が前傾すると背中は後方へ、骨盤は前方へ移動してバランスを保ち、前傾角度の増加に伴いさらに姿勢は悪化します。一方、就寝時においても立位と同様に耳・肩部・股関節が一直線上にある体位が望ましく、就寝具の影響を大きく受けます。本研究では、種々の枕による頭頸部の圧分散効果を比較することにより、就寝時に頭頸部にかかる負荷の影響を検証しました。

## 検証方法

### 〈被験者〉

20～50歳代の健常成人男性8名  
標準体重(BMI; 18.5～25.0未満)

### 〈測定機器〉

シート型圧力分布測定器  
(X3 Pro Electronics, XSENSOR社製)

### 〈枕の種類〉

枕の種類	枕 (H) S-Sleepスタンダード 不二ラテックス社製	枕 (O)	枕 (K)
硬さ	軟 ←	→ 硬	
材質	ポリエステル	ポリウレタン、水	低反発ウレタン

### 〈体圧分散の測定・評価方法〉

- マットレス付きベッドに枕を置き、その上にシート型圧力分布測定器を設置(右図参照)
- 被験者は測定器上で測定器上でリラックスした状態で仰臥位を保持
- 全身の圧力分布を記録
- 全身に占める頭部の荷重(%)と面積(%)を算出
- 枕の種類による圧負担様相の違いを比較



#### 測定条件

- 条件N: 枕なし
- 条件H: 枕(H)
- 条件S: S-sleepスタンダード
- 条件O: 枕(O)
- 条件K: 枕(K)

#### 統計分析

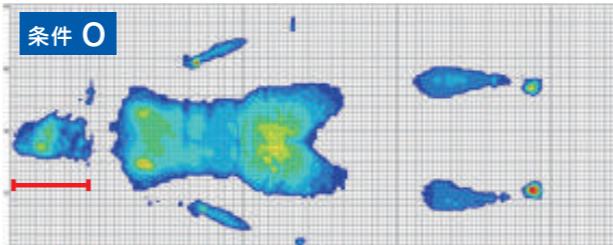
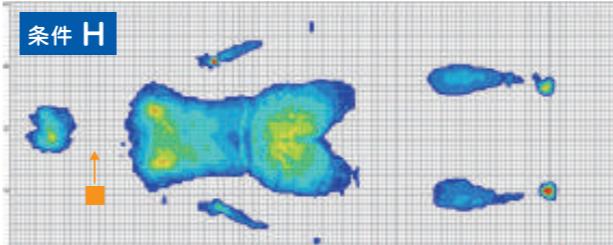
仰臥位における頭頸部の圧分散効果の違いを枕の種類で比較  
→ 反復測定による一元配置分散分析、Tukey法

## 結果および考察

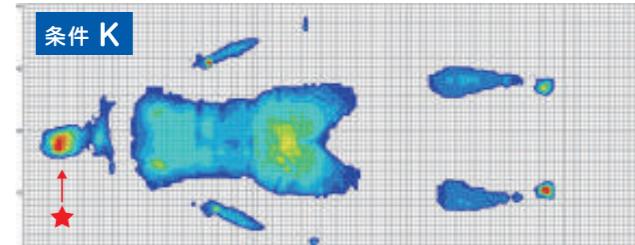
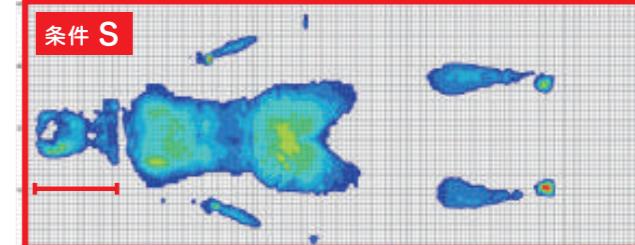
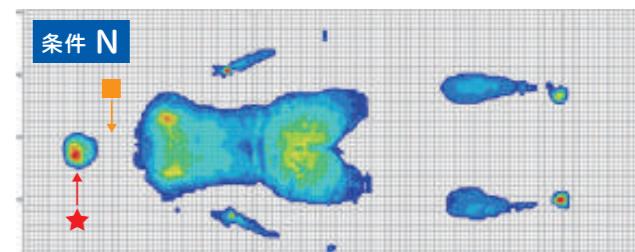
### 〈体圧分散の測定結果〉



- ★ 後頭部に圧が集中している
- 頸部を支えられていない
- 頭頸部を広い面積で支えている



条件 H

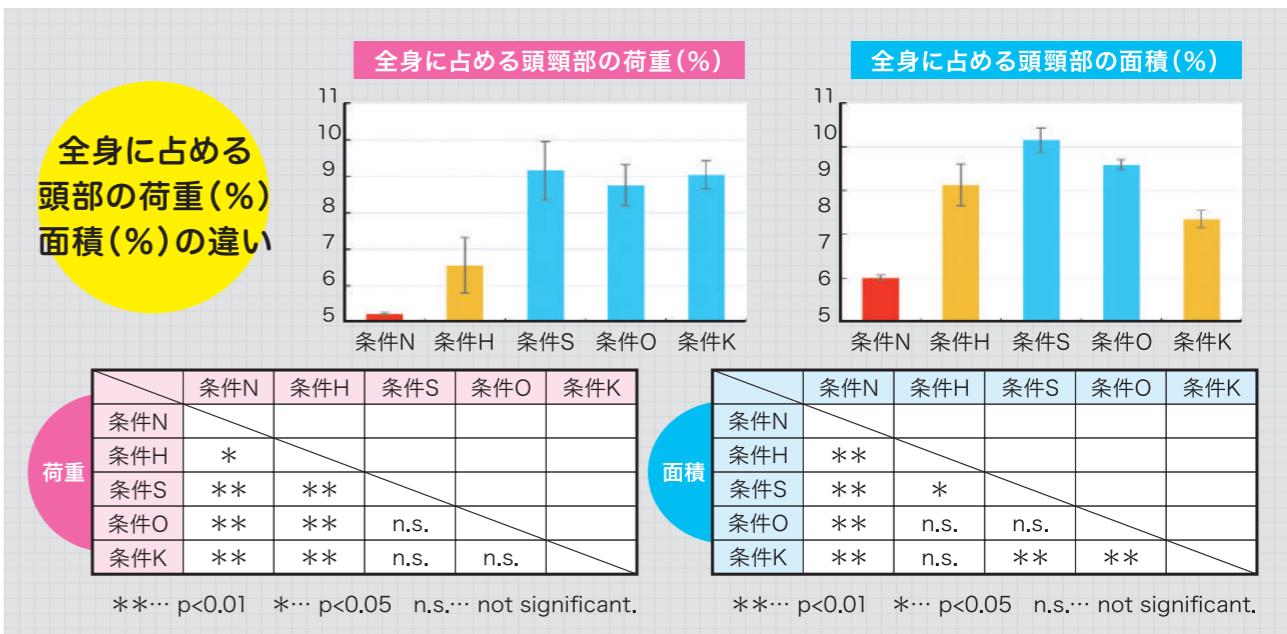


条件 N

条件 S

条件 K

- ①頭部の荷重が狭い範囲に集中している状態 ..... 条件(N)(K)
- ②頸部を枕で支えられておらず、肩部に圧が集中している状態 ..... 条件(N)(H)
- ③頭頸部の荷重を広い面積で支えており、全身と同程度の圧分散 ..... 条件(S)(O)



\*\*... p<0.01 \*... p<0.05 n.s.... not significant.

\*\*... p<0.01 \*... p<0.05 n.s.... not significant.

### [POINT]

仰臥位における頭頸部の圧分散効果の違いを枕の種類で比較した結果、条件Sと条件Oは頭部重量を広い面積で負担でき、頸部や肩部に負担がかかりにくい枕であることが示されました。